

かわねほんちょう

第50号

2020.9.24 発行

社協だより

赤い羽根共同募金運動が始まります！

赤い羽根
みんなにとどけ

障害者の
工具アップのために
特別協賛事業
障がい者就業支援センター
（静岡県立総合福祉センター）
実施（10/15）

子ども食堂誕生日に
障害者施設で作った
ケーキをプレゼント
こども食堂誕生日会・
障害者施設協賛事業
（静岡県立総合福祉センター）
実施（10/15）

高齢者の
孤立の防止や
自立支援に
地域福祉協議会等協賛事業
実施（10/15）

災害に備えて
災害ボランティア活動
員研修を実施
（静岡県立総合福祉センター）
実施（10/15）

清水エスパルスとジュビロ磐田は、赤い羽根共同募金を応援します。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金
社会福祉法人静岡県共同募金会

http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/
赤い羽根 静岡



↑社協ホームページ



↑社協フェイスブックページ

川根本町社協

検索

【目次】

- ◆令和元年度川根本町社会福祉協議会事業報告……………①
- ◇令和元年度川根本町社会福祉協議会決算報告……………②

赤い羽根共同募金運動が、10月1日から12月31日までの3か月間、全国一斉に実施されます。

新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により、学校の休校、経済活動の縮小、雇用調整など、非常に厳しい社会状況となっています。従来どおりの共同募金運動は難しいことと存じますが、このような時だからこそ、“たすけあい”運動である、赤い羽根共同募金運動の必要性は高まっています。

地域の福祉活動を支える赤い羽根共同募金運動に、皆さまのあたたかいご理解とご協力をお願いいたします。

社会福祉法人静岡県共同募金会
川根本町共同募金委員会



社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

〒428-0415 川根本町上岸90番地
電話 59-2315 / FAX 59-4139
ホームページ URL <http://kh-syakyo.com/>
メールアドレス(代表) kawahon-shakyo1@kh-syakyo.jp



この社協だよりの作成には、皆さまからお寄せいただきました社協会費が使われています。

社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

基本理念【ぬくもりとふれあい～だれもが健やかに暮らせるまちをつくろう～】

基本理念の実現に向けて、第2次川根本町地域福祉活動計画（平成27年度～令和元年度）では、「地域で安心して暮らせること」、「福祉の担い手が確保できていること」、「支援の輪が広がっていること」を基本目標とし、川根本町社協は、あらゆる場面において、この3つの柱を念頭において事業を展開しました。

安心して暮らせる 福祉の町をつくろう

●相談事業の実施

福祉総合相談事業、日常生活自立支援事業、各貸付事業、成年後見制度、生活困窮に関することなど、様々な相談に応じ、相談ごとの解決、相談者の自立に向けた支援を行いました。

●外出支援サービス事業、福祉用具・レクリエーション用具貸出事業の実施

福祉車両の貸出や車いす、スカットボールなどのレクリエーション用具の貸出を行いました。

●福祉関係団体への活動支援の実施

民生委員児童委員協議会、いきいきクラブ連合会、遺族会等の団体事務を支援し、活動の維持と活性化を図りました。

いきいきクラブ連合会
交通安全教室の様子



●情報提供、広報活動の実施

かわねほんちょう社協だよりの発行、ホームページやフェイスブックページの運用、区長会、福祉団体会議、サロン活動等での事業PR活動を行いました。

地域福祉を支える 担い手をつくろう

- ボランティア、災害ボランティアの育成と普及
ボランティア講座、話し相手ボランティアフォローアップ講座、災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催し、人材の養成を図るとともに、地域ニーズとのマッチングを行いました。



災害ボランティアコーディネーター養成講座の様子

- 地域住民による地域活動への活動支援の実施

地域住民によるサロン活動・居場所づくりの活動支援を行い、活動の維持と活性化を図りました。



サロン活動の様子

- 地域住民への福祉啓発

福祉教育事業の推進、福祉講座の開催などにより、地域住民への福祉啓発を図りました。



←福祉体験学習事業(事前学習)の様子

共に思いやる 支え合いの輪をつくろう

●介護保険居宅サービスの実施

居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業

●障がい福祉サービスの実施

就労継続支援B型事業所(みどりの丘、みどりの丘えまつ)

●生きがい対応型デイサービスセンター事業、通所型サービスA事業の実施

憩いの家いずみ、高齢者生きがいの郷

子育て世代のリフレッシュ講座
「己書輝座(おのれしょこうざ)」
の様子→



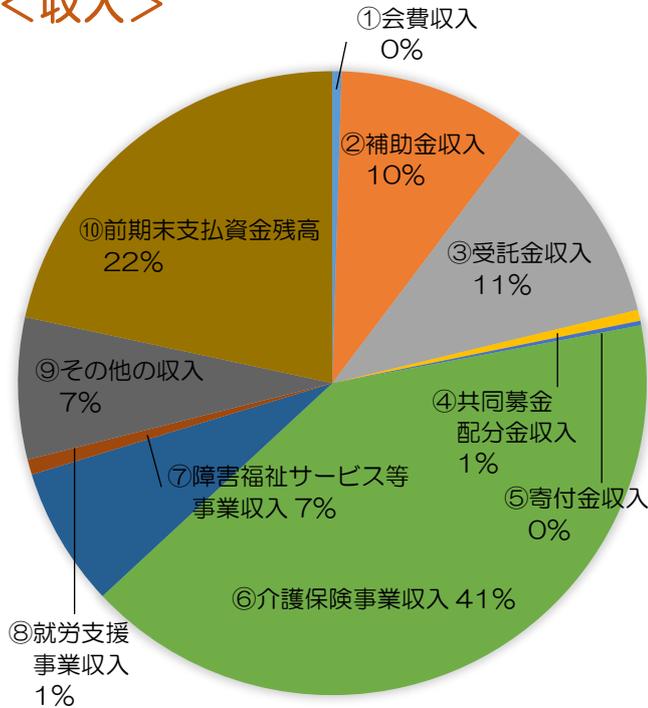
令和元年度事業・収支決算報告



【資金収支計算書】

収入合計	342,316,611	円
支出合計	295,442,300	円
差引残高	46,874,311	円

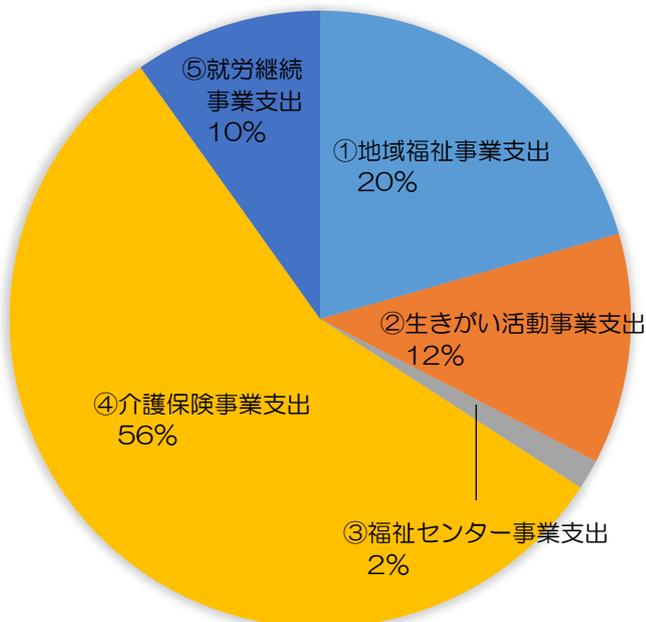
<収入>



<収入内訳>

項目	金額(円)
① 会費収入	1,624,500
② 補助金収入	33,373,000
③ 受託金収入	37,639,691
④ 共同募金配分金収入	1,958,856
⑤ 寄付金収入	798,081
⑥ 介護保険事業収入	140,424,923
⑦ 障害福祉サービス等事業収入	24,707,668
⑧ 就労支援事業収入	2,715,271
⑨ その他の収入	25,139,159
⑩ 前期末支払資金残高	73,935,462

<支出>



<支出内訳>

項目	金額(円)
① 地域福祉事業支出	60,648,774
② 生きがい活動事業支出	35,771,948
③ 福祉センター事業支出	4,617,968
④ 介護保険事業支出	165,415,747
⑤ 就労継続事業支出	28,987,863

皆さまからお寄せいただきました会費・寄付金は、本会の貴重な活動財源として、川根本町の地域福祉の推進のため、ボランティア活動や福祉教育推進、福祉総合相談事業等に活用させていただきました。
多くのご支援を賜り、誠にありがとうございました。



各相談所開設のお知らせ(2020年10月~12月)

日程	相談名	時間	会場
10月21日(水)	よろず行政相談	9:00~11:30	文化会館(小長井)
11月18日(水)			中川根デイサービスセンター(高郷)
12月16日(水)			文化会館(小長井)
10月28日(水)	弁護士による 法律相談	10:00~15:00	中川根デイサービスセンター(高郷)
11月25日(水)			福祉センター(上岸)
12月23日(水)			中川根デイサービスセンター(高郷)

※担当相談員がみなさんの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。

※いずれの相談も**無料**です。ただし、**法律相談のみ予約が必要です。**



福祉車両(車いす対応軽自動車)をご利用ください。

川根本町社協では、歩行が困難な車いす生活者、高齢者、障がい者等の外出支援として、福祉車両の無料貸出しを行っています。

ご利用については、お電話にてご予約後、原則として、使用したい日の前日までに申請書の提出が必要となります。まずは川根本町社協へお気軽にお問合せください。

◆利用時間◆

***午前8時から午後5時まで**(日曜・年末年始を除く)

◆利用料◆

***無料**(但し、返却時に事業所近隣のガソリンスタンドにて、使用分の給油とその代金をご負担頂きます。)

◆利用対象者◆

*町内在住の歩行が困難な車いす生活者、高齢者、障がい者等(ご利用には運転免許証を有する運転手の手配が必要です。)



マスク・消毒液、食料品、タオル ご協力ありがとうございました!

川根本町社協では、新型コロナウイルス感染症対策および2020年7月豪雨災害支援活動として、マスクや消毒液、自宅に余っている食料品、新品フェイスタオルの寄付を呼びかけました。

ご協力いただきました物品は、実施主体である静岡県社会福祉協議会ボランティアセンター、NPO法人フードバンクふじのくに、NPO法人静岡県ボランティア協会へ全て送付いたしました。

皆さまのあたたかいご理解とご協力、ありがとうございました!



マスク 823 枚
消毒液 5 本



食料品 77.33 kg



新品フェイスタオル 259 枚

善意銀行事業

♪心あたたまる善意をありがとうございます♪

【寄付金の部】※順不同

報告期間 2020年5月8日~2020年8月31日

・藤田明正 様 ・山本鉄工(有) 様 ・匿名希望4名様(青部区、小長井区、高郷区)

【寄付物品の部】※順不同

・八木辰男 様 ・川根本町更生保護女性会 様 ・茶業青年団 様
 ・川根本町赤十字奉仕団中川根分団 様 ・川根本町赤十字奉仕団本川根分団 様
 ・匿名希望8名様(青部区、坂京区、高郷区、梅高区、田野口区、久保尾区)

